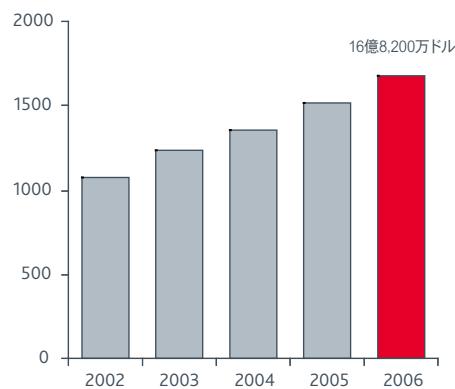
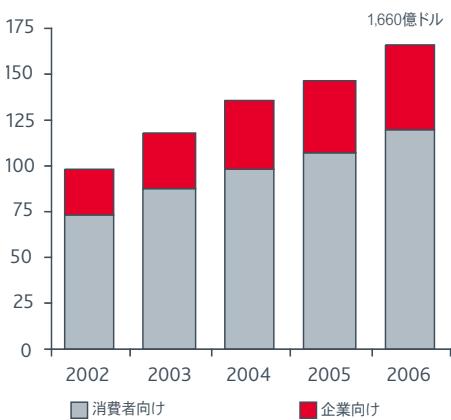


利益 (キャッシュベース)¹ (単位: 100万豪ドル)



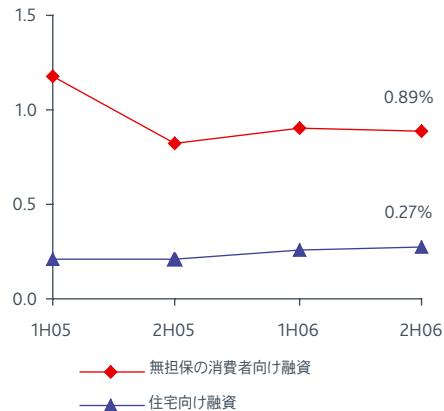
純融資 (単位: 10億豪ドル)



預金 (単位: 10億豪ドル)



消費者向け融資の90日を超える滞納 (%)



業務概要

ウェストパックの企業・消費者向けバンキング (BCB) は、オーストラリア国内の個人顧客および中小企業を対象にリテール・バンキングその他の金融サービスを行っている。

主要データ

2006年9月半期のキーポイント

- 利益 (キャッシュベース) 16億8,200万豪ドル
- 資産 1,690億豪ドル
- 預金 930億豪ドル
- 純融資 1,660億豪ドル
- 経費率 (費用／収入) 48.5%

主要商品の成長率

- | 商品 | 成長率 |
|------------|-------|
| 住宅ローン | 12% 増 |
| 企業向け融資 | 15% 増 |
| 個人融資 (無担保) | 17% 増 |
| 預金 | 10% 増 |

支店および窓口

- 819支店およびインストア・ブランチ
- ATM 1,637ヵ所

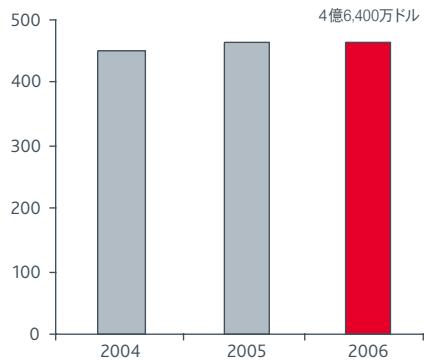
2006年度の全体的な業績概要

- 企業・消費者向けバンキング (BCB) の2006年の利益 (キャッシュベース) は、前年度比 11%増という堅調な伸びを実現。
- 全体的な業績の伸びは、1年を通じた市場占有率の増加に反映されている。
- 販売力の強化に支えられ、預金は10%、融資は13%という堅調な伸びを達成。出来高の増加が、利鞘マージンの縮小 (前年比-0.13%) を一部カバー。
- スタッフの増員が、成長をさらに促進。ウェストパックは、業界をリードするCRMおよび融資組成基盤によってこれらのスタッフを統括およびサポートしている。
- 2006年も引き続き健全な資産価値を維持。ただし滞納率は、歴史的に低い水準だった前年度よりわずかに高くなっている。

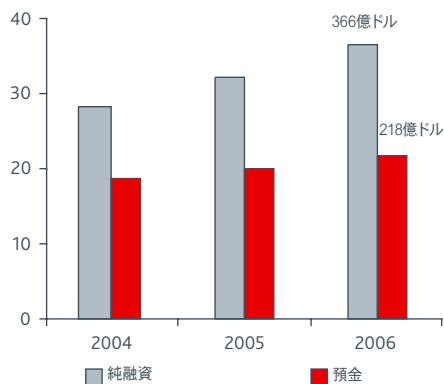
企業・消費者向け バンキング

¹ 報告ベース

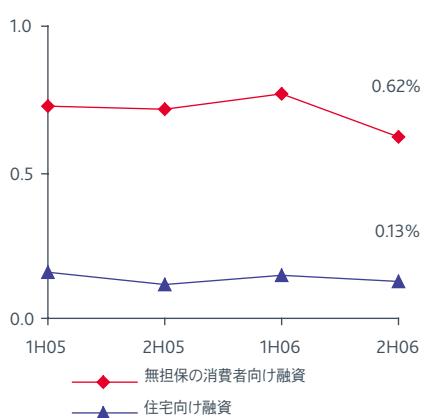
NZバンキングの利益 (キャッシュベース)² (単位:100万NZドル)



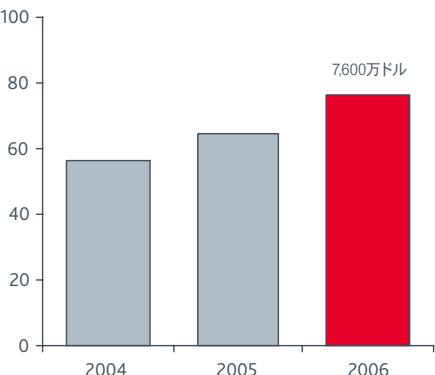
NZバンキングの融資および預金総額 (単位:10億NZドル)



NZバンキングの消費者向け融資の90日を超える滞納 (%)



太平洋地域バンキングの利益 (キャッシュベース)² (単位:100万豪ドル)



業務概要

ニュージーランド・太平洋バンキングは、ニュージーランドおよび太平洋地域において、通常銀行業務および資産運用サービスを提供。ニュージーランド国内最大の銀行の一つであり、全国に140万の顧客ベースを擁している。太平洋地域バンキングは、クック諸島、フィジー、パプアニューギニア、サモア、ソロモン諸島、トンガ、バヌアツを網羅。

主要データ¹

2006年9月半期のキーポイント

(ニュージーランド)

- 利益 (キャッシュベース) 4億6,400万NZドル
- 資産 390億NZドル
- 預金 220億NZドル
- 経費率 (費用／収入) 48.0%

2006年9月半期のキーポイント

(太平洋地域)

- 利益 (キャッシュベース) 7,600万豪ドル

主要商品の成長率

■ 住宅ローン	14% 増
■ 企業向け融資	11% 増
■ 預金	9% 増
支店および窓口	
■ 196支店およびインストア・ブランチ	
■ ATM 463ヶ所	

2006年度の全体的な業績概要

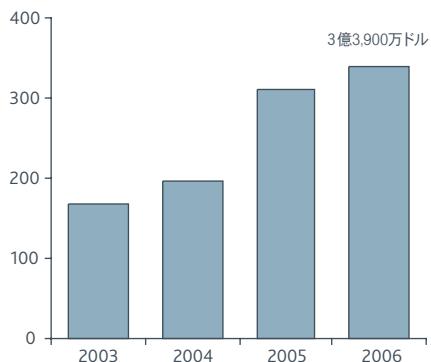
- ニュージーランド・バンキングの2006年の利益 (キャッシュベース) は、年間を通じてほぼ横ばい状態が続いた。
- 企業向けバンキングの好成績が、消費者部門の伸び悩みを一部カバー：
 - 企業向けバンキングの収入は前年度比8%増。
 - 消費者向けバンキングの収入は、固定金利融資への転換および手数料収入減少の影響により、前年度を下回るものとなっている。
- 良性のクレジット環境を反映して、健全な資産価値を維持。
- 強力なフランチャイズおよび9月半期の勢いにより、将来の見通しは安定したものとなっている。
- 安定したバランスシートの成長および非金利所得の10%増に支えられ、太平洋地域バンキングは前年度比+17%の増収を実現、利益 (キャッシュベース) は7,600万豪ドルとなっている。

ニュージーランド・
太平洋地域バンキング

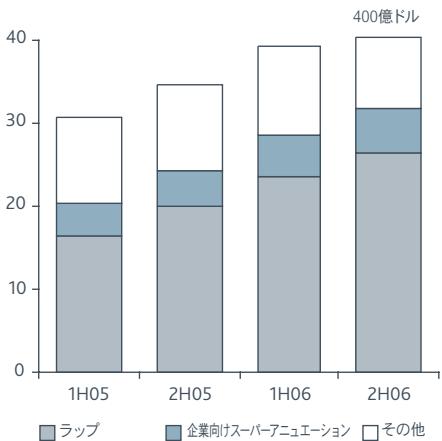
¹ 特に明記のない限り、データはすべてニュージーランド・バンキングを対象とする。単位はニュージーランド・ドル (NZドル) を使用。

² 報告ベース

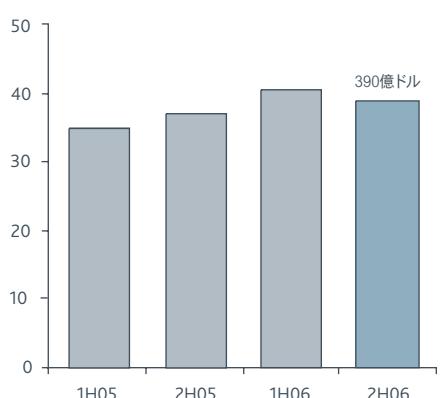
利益(キャッシュベース)¹ (単位:100万豪ドル)



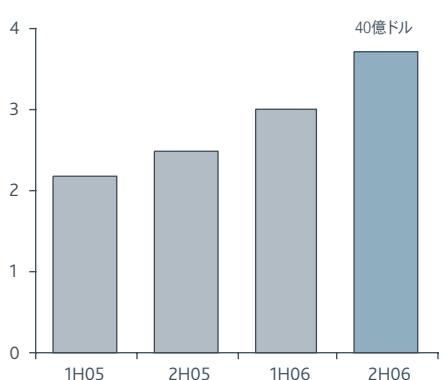
ファンド・アンダー・アドミニストレーション (単位:10億豪ドル)



預かり運用資産 (単位:10億豪ドル)



マージン・レンディング (単位:10億豪ドル)



¹ 報告ベース

² JDV社の保有株式販売および生命保険会社の軽減税率終了による影響を除く。

³ AFR誌 2006年度スマート・インベスター賞。

業務概要

BTファイナンシャル・グループは、ウェストパックの資産運用部門である。オーストラリア国内で第5位の規模を誇る投資マネージャーであり、預かり運用資産総額は390億ドルに上る。主な業務内容には、投資管理(ミューチュアル・ファンド)、スーパー・アニュエーション(年金)、生命保険、ディスカウント・ブローキング、マージン・レンディング、ファンド仲介などがある。

主要データ

2006年9月半期のキーポイント

- 利益(キャッシュベース) 3億3,900万豪ドル
- 経済的収益 2億2,200万豪ドル
- 預かり運用資産 390億豪ドル
- ファンド・アンダー・アドミニストレーション 400億豪ドル
- 保有契約高 2億5,300万豪ドル

格付 – BTコア・オーストラリアン・エクイティーズ・ファンド

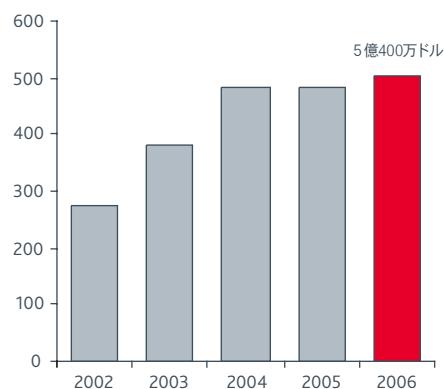
Van Eyk	A
Lonsec	Highly Recommended
Standard & Poor's	5つ星
Morningstar	Recommend

2006年度の全体的な業績概要

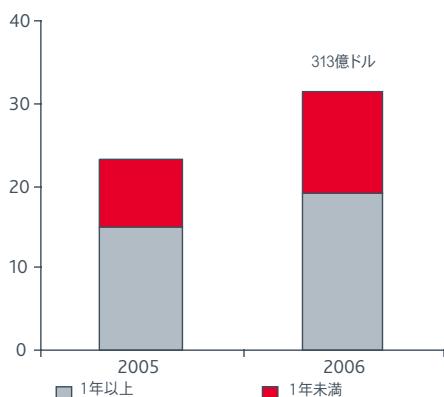
- BT ファイナンシャル・グループの利益(キャッシュベース)は、前年度比21%増の3億3,900万豪ドル(ワンオフ商品を除く)²。
- 好調な投資業績および格付の向上、研究者たちによる好評価、そしてオーストラリア株式市場における優れた業績(上位4分の1にランク)により、年間最優秀ファンド・マネージャー賞³を受賞。
- 業界をリードするファンド仲介、ラップ、企業向けスーパー・アニュエーションの優れた業績に支えられ、ファンド・アンダー・アドミニストレーションは17%増の成長を実現。
- マージン・レンディング部門は、前年度比48%増の37億豪ドルという傑出した伸びを見せている。
- 2006年に行われた普通保険・生命保険事業の統合以来、保険事業のセールスは好調を維持している。

BT ファイナンシャル
グループ

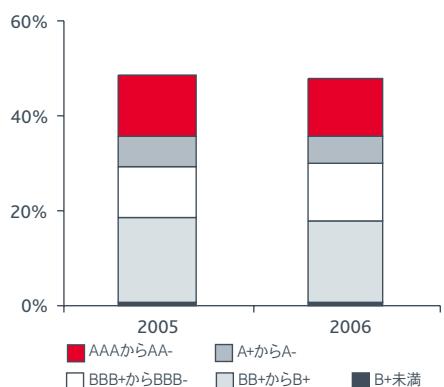
利益 (キャッシュベース)¹ (単位: 100万豪ドル)



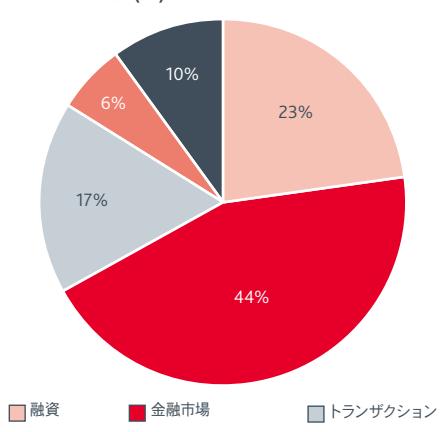
純融資 (単位: 10億豪ドル)³



ウェストパックのバランスシートに基づく企業／法人のコミッティッド・エクスポージャー合計の内訳



事業区分別に見た、WIBの2006年度の収益の内訳³ (%)



業務概要

ウェストパック・インスチューショナル・バンキング (WIB) の主な業務内容は、法人、機関および政府顧客を対象とした金融サービスの提供である。その運営は、献身的な業界チームと、トランザクショナル・バンキングおよび債権資本市場において業界をリードしている各分野の専門家によって行われている。

主要データ

主要事業

- 外国為替および金利リスクマネジメント
- 債権金融および資本市場
- 特殊資本グループ
- トランザクショナル・バンキング

サービス提供エリア

- オーストラリア、ニュージーランド、ニューヨーク、ロンドンおよびアジア地域

2006年9月半期のキーポイント

- | | |
|------------------------------|-------------|
| ■ 利益 (キャッシュベース) ³ | 4億3,300万豪ドル |
| ■ 経費率 (費用／収入) | 46.2% |
| ■ コミッティッド・レンディング・エクスポージャー合計 | 900億豪ドル |

市場占有率／地位²

- | | |
|------------------------|----|
| ■ リーディング・トランザクショナル・バンク | 1位 |
| ■ 外国為替市場占有率 | 1位 |
| ■ 債権資本市場
市場浸透度 | 1位 |

2006年度の全体的な業績概要

- ウェストパック・インスチューショナル・バンキングの利益 (キャッシュベース) は、20%の増加を達成³。
- 金融市場 (前年度比+20%) およびトランザクショナル・バンキング (前年度比+9%) の堅調な収益の伸びに支えられ、8%の増収を記録。
- 純融資は34%の増加を達成。2007年の債権資本市場を通して、短期金融が好機をもたらすものと期待されている。
- 債権資本市場の活動に顕著な向上が見られ、収益が3,000万ドルから6,200万ドルに増加している。
- 当行の子会社ヘースティングズを通して、特殊資本および代替的資産の管理において確固たる地位を確保。
- 2006年も引き続き健全な信用の質を維持。

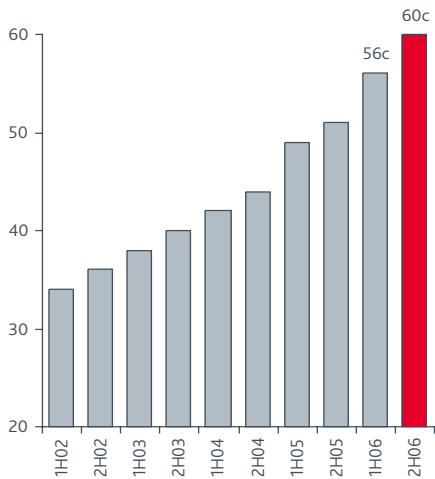
ウェストパック・
インスチューショナル・バンキング

¹ 報告ベース

² 出典: ピーター・リー・アソシエーツ

³ 2006年度のストラクチャード・ファイナンス業務を除く

一株当たりの配当金（単位：セント）



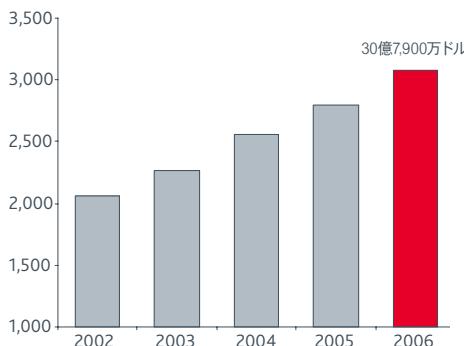
資本金および配当金

- 堅実な成長を続けるウェストパックは、過去10期の間、半期毎に配当を増額させている。
- 2006年には、前年度比16%増となる、一株当たり1.16豪ドルの配当（100%適格配当）を宣言。
- 堅調な増収（キャッシュベース）およびROE（株主資本利益率）に支えられ、2006年度、ウェストパックは大幅な余剰資本を創出し、10億豪ドルのオフマーケット・バイバック（買戻し）を含む、総額30億豪ドルを超える利益を株主に還元している。
- 当行は、資本金ベースを効果的に運用できるよう柔軟性を維持しながら、主要資本比率を目標値以上に、および税引き後の差引残高を黒字に保っている。

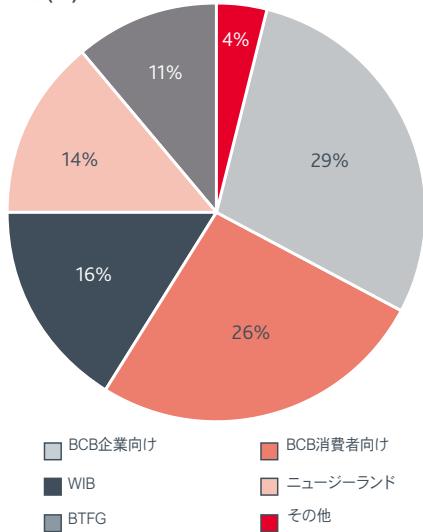
ウェストパック財務諸表

(特に明記のない限り、単位はすべて百万ドル)	2006 A\$	2005 A\$	2004 A\$	2003 A\$	2002 A\$	2001 A\$
所得表 – 年度末（9月30日）						
営業純利益	9,217	8,713	8,010	7,330	7,124	6,588
営業経費	(4,295)	(4,159)	(3,940)	(3,763)	(3,895)	(3,472)
不良債権による損失	(375)	(382)	(414)	(485)	(461)	(433)
法人所得税費用差引前の通常業務からの利益	4,547	4,172	3,492	2,919	2,668	2,585
法人所得税費用	(1,422)	(1,223)	(913)	(728)	(471)	(677)
株主以外に帰せられる純利益	(54)	(251)	(40)	(8)	(5)	(5)
当行の株主に帰せられる純利益	3,071	2,698	2,539	2,183	2,192	1,903
利益（キャッシュベース）	3,079	2,804	2,559	2,271	2,244	1,950
9月半期のバランスシート						
総資産	299,578	266,263	245,079	221,339	191,037	189,845
貸出・手形引受け額	234,484	203,150	188,005	164,261	140,658	137,950
預金・公的借入金	167,741	149,252	146,533	129,071	110,763	96,157
純資産	16,098	16,893	16,317	13,996	10,468	9,705
リスク加重資産合計	193,417	170,369	158,489	142,909	128,651	127,242
株式情報						
異常項目差引前のEPS（一株当たり利益 – セント）	167.2	148.9	129.2	115.6	118.3	102.8
普通株一株当たりの配当金（セント）	116	100	86	78	70	62
普通株一株当たりの正味固定資産（ドル）	6.12	5.69	5.47	4.97	4.56	4.28
比率						
自己資本比率 (Tier 1) (%)	6.9	7.2	6.9	7.2	6.5	6.3
調整普通株 (ACE) (%)	4.6	4.8	4.8	5.0	–	–
総資本比率 (%)	9.6	9.7	9.7	10.5	9.6	9.9
配当性向 (%)	69.4	67.2	66.6	67.5	59.2	60.3
平均調整普通株に対する利益率（キャッシュベース）(%)	23.0	22.2	20.7	20.3	21.9	21.4
営業収入に対する営業経費の比率 (%)	46.6	47.7	49.2	51.3	54.7	52.7
純金利利鞘率 (%)	2.29	2.45	2.53	2.62	2.81	3.11

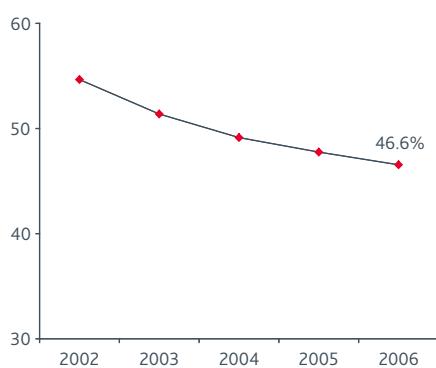
利益 (キャッシュベース) (単位: 100万豪ドル)



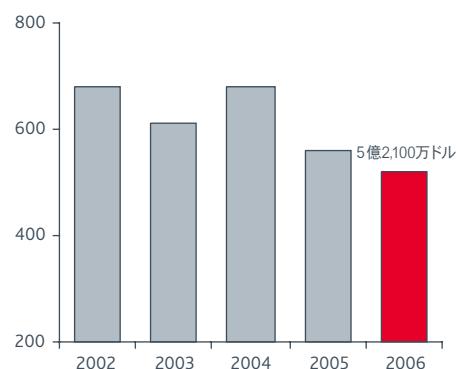
事業部門別に見た利益 (キャッシュベース) の内訳 (%)



経費率 (費用／収入) (%)



価値損傷資産の総計 (単位: 100万豪ドル)



業務概要

ウェストパック銀行はオーストラレーシア4大銀行の一つであり、時価総額では世界で上位50行以内という実績を誇る。リテールから企業、機関投資家まで、幅広い種類の顧客を対象に銀行業および金融サービスを提供、さらに高成長の資産運用事業も展開している。他の追随を許さない優れた実績の背景には、次のような理由が挙げられる：

- 堅調な利益および収益 – EPS (一株当たり利益、キャッシュベース) の5年間複合成成長率は10%、さらに過去5年間を通じて20%を超えるROE (株主資本利益率) を維持。
- 配当性向69%、配当利回り5.11%¹。
- オーストラリアおよびニュージーランド、そして近隣の太平洋地域の市場を主なターゲットとして事業を展開。
- サステナビリティの分野において、世界的リーダーとして活躍。ウェストパックは、ダウジョーンズ持続可能度指数 (DJSI) のグローバル・バンキング部門において、5年連続で1位の座に輝いている。

ウェストパック銀行の業績は2006年度も好調だった。報告された収益は14%、利益 (キャッシュベース) は10%の増加を記録している。経費率 (費用／収入) もさらなる向上を遂げ、依然として高い信用の質を維持している。

主要データ

2006年9月半期のキーポイント

- 純利益 30億7,100万豪ドル
- 利益 (キャッシュベース) 30億7,900万豪ドル
- ROE (株主資本利益率、キャッシュベース) 23%
- 経費率 (費用／収入) 46.6%
- 自己資本比率 (Tier 1) 6.9%
- 総資産 3,000億豪ドル
- 総預金 1,680億豪ドル
- 顧客数 700万

信用格付

ムーディーズ Aa3/Stable/P-1
S&P AA-/Watch Pos/A-1+

時価総額¹

420億豪ドル

上場

■ オーストラリア証券取引所、ニューヨーク証券取引所 (米国預託証券銘柄)、東京証券取引所、ニュージーランド証券取引所

ウェストパック銀行

2006年9月30日現在の概要

さらに詳しい情報をお求めの方は
westpac.com.au/investorcentre
 をご覧ください。

¹ 2006年9月29日現在。出典: IRESS